

## 研究所の近況報告

所 長 大 塚 雅 之

### (1) 研究所構成員(2020年3月現在)

今年度は、所員1名が新規に承認され、構成員となった。

顧 問：山本育三, 津田宏之, 高橋健彦, 神谷是行

所 員：大塚雅之, 遠藤智行, 兼子朋也, 山口温, 李祥準, 新明加奈子, 吳光正, 中村秀親

研究員：加藤雅裕(遠藤), 重藤博司(大塚), 豊貞佳奈子(大塚), 新村浩一(大塚), 進藤宏行(大塚),  
木村文雄(大塚), 山野裕美(遠藤), 張哲(大塚), 本沢彩(遠藤), 平井健嗣(李)

( ) 内は指導教員 下線が新規

### (2) 簡易受託研究状況・受賞等

構成員が、建築・環境設備に関連した研究・教育を精力的に行っている。今年度の研究助成はなし、簡易受託研究は10件あり、産官学共同研究を積極的に展開している。また、年間を通しての教育・研究・設計の成果の状況、並びに研究所の活動概況は、以下のとおりである。

[2019年4月]

- ・第53回空気調和・冷凍連合講演会(東京海洋大学)参加。(4/17~19)(遠藤智行)

[同年5月]

- ・一般社団法人日本建築学会「2019年日本建築学会賞(論文)」を受賞。(5/30)(大塚雅之)

[同年6月]

- ・世田谷区「環境基本計画見直しに関するシンポジウム・ワークショップ」パネルディスカッション「環境のために私たちができること」パネリスト、ワークショップ「区民・事業者・区の連携した取組みについて」講評。(6/2)(山口温)

[同年7月]

- ・関東学院内連携事業「研究室体験(関東学院高校対象)」にて講座担当。(7/3)(遠藤智行)
- ・「かながわ発・中高生のためのサイエンスフェア」に出展。(7/13)(大塚雅之、遠藤智行、山口温、中村秀親、新明加奈子、吳光正)
- ・横浜市立東高等学校(ユネスコスクール認定校)ESD×SDGsのワークショップにて講座担当。(7/17)(大塚雅之)
- ・株式会社竹中工務店からの受託研究から生じた共同発明「トイレユニット設置方法及びトイレユニット設置構造」について、関東学院大学知的財産専門部会において職務発明に認定。竹中工務店と特許共同出願した。(7/30)(大塚雅之)

[同年8月]

- ・2019年(第37回)電気設備学会全国大会(福岡工業大学)参加。(8/29~30)(中村秀親)

[同年9月]

- ・2019年度日本建築学会大会(北陸)参加。(9/3~6)(大塚雅之、遠藤智行、山口温、李祥準、新明加奈子、吳光正)

- ・ CIB W062 Water Supply and Drainage for Buildings, 45<sup>th</sup> International Symposium (Melbourne, Australia) 開催で、委託研究成果報告。(9/8~10) (大塚雅之, 呉光正)
- ・ 令和元年度空気調和・衛生工学会大会 (北海道科学大学) にて、技術展示に参加し所員の研究内容を紹介。(9/18~20) (大塚雅之, 遠藤智行, 呉光正)

[同年 10 月]

- ・ 大韓建築学会大会 (Annual Conference of Architecture Institute of Korea2019/国立忠南大学) 参加。(10/22~24) (大塚雅之, 李祥準)
- ・ コスタリカ共和国大統領夫人 クラウディア・ドブレス・カマルゴ氏 (湯沢正信研究室卒業生) が来校。設工研の施設等を見学し、大学との連携について協議された。(10/24)

[同年 11 月]

- ・ 関東学院大学理工/建築・環境学会 研究発表講演会 建築・環境学部部会にて特別講演。(11/19)  
日本建築学会賞 (論文) 受賞記念講演会—建築環境・設備と建築デザインに貢献する排水システム  
を考える—なぜ建築・構造デザインではなく排水設備研究を選んだのか—  
(大塚雅之)